

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		転倒防止	安全に歩行する為の配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に歩行できるように歩行昨日の維持に努め、歩行方法を工夫する。 ・立ち上がって歩き出す時など転倒しやすい場面ではスタッフへ声をかけてもらう。 	ヶ月
2		誤薬	誤薬自己発生と同時に即受診	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の照合と本人確認 	ヶ月
3		誤嚥	ソフト食・何菜食に変更	<ul style="list-style-type: none"> ・食事前に水分摂取する。ゆっくりと介助する。 ・嚥下機能に合った食事形態にする。 	ヶ月
4		身体	褥瘡予防対策	<ul style="list-style-type: none"> ・体位変換の方法と時間間隔 ・体圧分散寝具(エアマットレス) ・栄養(水分摂取量)(食事摂取量) ・スキンケア(乾燥防止) 	ヶ月
5		口腔ケア	誤嚥性肺炎の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・嚥むという機能がしっかり働くようにサポートする。 「唾液腺」唾液が多く分泌されるポイントを歯ブラシや指で刺激を与える。 	ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。